

真に必要な道路の新規事業化

【提案先】財務省・国土交通省

国道165号(香芝・柏原区間)の新規事業化

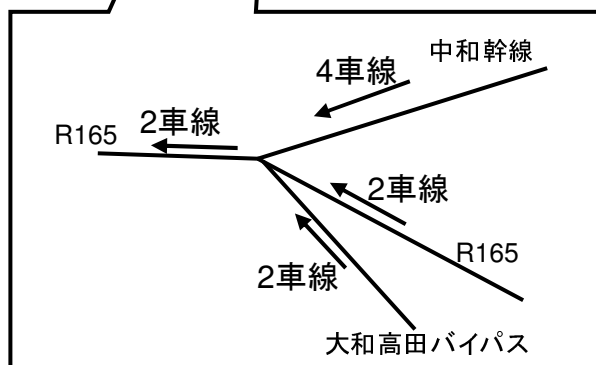
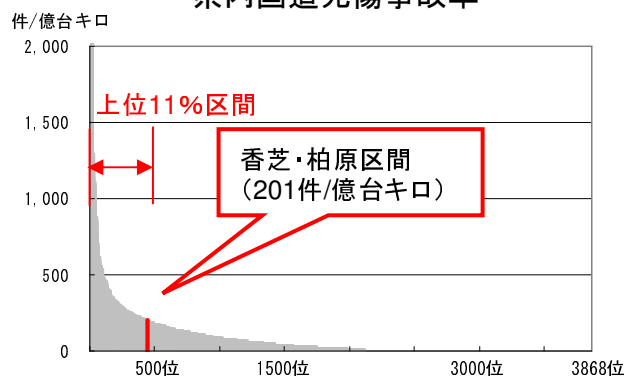
- ・ 平成23年度には、中和幹線のうち、国道165号(香芝・柏原区間)だけが未整備となるため、西名阪自動車道と中和幹線のミッシングリンクが解消されない。
- ・ そのため、ネットワーク機能が発揮されず、奈良県の中
南和地域の産業の活性化や観光振興など、期待している
効果が半減する。
- ・ 奈良県の南北軸の1つである国道168号香芝市域の
渋滞区間で更なる交通の転換で渋滞激化が予想される。
- ・ また、国道165号(香芝・柏原区間)は、中和幹線、国道
165号、国道165号大和高田バイパスが合流する交通
集中区間であり、更なる渋滞の悪化が予想される。
- ・ さらに、中和幹線の国道165号(香芝・柏原区間)は、急
峻な地形でカーブが連続することから、死傷事故率が県内
国道の上位約11%であり、事故防止が課題。

現状と問題点



国道165号(香芝・柏原区間) L=2.8km
奈良県香芝市穴虫～大阪府柏原市田辺

県内国道死傷事故率



現状でもネットワークの集中で渋滞が発生している
国道165号香芝市田尻付近の渋滞状況

【担当部局】土木部道路建設課

国道165号（香芝・柏原区間）説明図



※混雑度とは、道路の混雑の程度を表す指標で、道路の交通量を交通容量に対する比で現したもの

